

美桑が丘

校訓『創造敬愛』

下川町立下川中学校
令和7年度学校だより
第4号 R7. 7. 24発行

夏休みを迎えるにあたって

校長 越 湖 憲 治

「共に学び、自らの成長を実感できる生徒の育成」を今年度の重点目標に掲げ、1学期間の教育活動を推進してまいりました。この74日の中には、入学式や体育祭、中体連大会、修学旅行(3年)、宿泊研修(2年)など、大きな行事も行われましたが、日々の教育活動でも地域の力をお借りして自己を振り返り見直したり、価値付けたりしながら個々の見方や考え方に広がりや深まりが生じるように進めています。また、中学生として限られた時間やルールなどの制約の中で楽しむことを覚え、精一杯やりぬくことで充実感や達成感に繋げてほしいと思っています。

今年度の取組の一つに「のびる場」の時間の変更がありました。全学年で手帳を用いて計画を立てて実践し、振り返り改善を加えることを繰り返しています。中学校を卒業して、高校、大学等の上級学校、社会へと世界が広がれば広がるほど自己管理能力が必要だと考えます。学校評価では、全体の8割くらいの生徒が授業で自分の学びや気づきを振り返ることができていると回答していますが、それを家庭での学習へと繋がられている生徒となると若干減少してしまいます。また、家庭学習の時間が30分よりも少ない生徒が全体の15%程度いることが生活リズムチェックの結果から分っています。振り返った後の次の一歩を主体的に踏み出させるためには、動機付けを工夫していかなければならないと感じています。しかしながら、明解を示すことは難しいとも考えます。そこで、自分自身を振り返ると、流されるままに生活していましたが2度変化するチャンスを見つけたことを覚えています。どちらも自分の立ち位置と将来を比較して何かを感じたときに気持ちや行動が変化したと分析します。そこにはなぜか友人の存在があったことも記憶しています。変化のきっかけは人それぞれですので、今回の手帳による取組も効力があると信じています。ただ、学校も家庭も押し付けるのではなく気付かせるという同じ視点でアプローチすることが必要だと考えます。そこが「共に学ぶ」ことだと思っています。

さて、明日から夏休みが始まります。学校で授業がある時よりも自己管理する時間が増加します。ゆっくりと寝ていることも遅くまで起きていることもできなくはありません。また、学習時間をどの時間帯にどれくらいの量を設けるかも自分次第です。しかしながら、何が良くて何が駄目かは誰もが理解していることと思っています。この27日間で何か気づき、主体性のある行動へと繋がる出会いや言葉が一人でも多くの子どもたちに届くことを願っています。

■ 寄贈ありがとうございます！

6月23日(月)、1年生の校外学習の際に、下川フォレストファミリーから高級割り箸といわれている「利休箸」を300膳、寄贈していただきました。

また、6月26日(木)に民生委員の皆様から雑巾50枚を寄贈していただきました。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



貴重な経験をこれからの生かして

■上川代表決定戦終了

7月4日(金)・5日(土)上川代表決定戦が行われました。ソフトテニス、野球、サッカー、剣道の4種目に本校の生徒が参加しました。

ソフトテニス男子団体とサッカー、剣道は、さらに上の大会へつなげることはできませんでしたが、強豪相手に最後まで諦めずに堂々と戦い抜きました。これまで積み重ねてきた努力は、部活動に限らず、これから様々な場面で生かしていけることと思います。選手の皆さん、お疲れ様でした。

野球は7月29日(火)～8月2日(土)に知内町、ソフトテニス女子個人は8月1日(金)～3日(日)に札幌で開催される全道大会に出場します。健闘を祈っています。

■2年生宿泊研修

7月8日(火)・9日(水)に小平町にて、1泊2日で宿泊研修を実施しました。これは、日常では経験できない体験活動を通じてより良い人間関係を築き、集団で生活する中で規律を守り、協力する態度を育てることを目的としています。

最初の体験活動は、「B&G 海洋センター」でのカヌー・ボート体験でした。生徒たちは、パドルやオールを使って自分たちの力で水上を進む中で、自然を感じながら充実した時間を過ごすことができました。また、バナナボート体験では、スリル満点のスピード感と味わうことができました。

夜は、生徒主催のレクを実施しました。ジェスチャーゲームやお絵描きクイズ、カードゲームなどをして、仲間との親睦を深める機会となりました。

2つ目の体験活動は、『陶工房おびら』での陶芸教室です。生徒たちは、講師の方々の説明をしっかりと聞き、お皿や器、マグカップなどを製作していました。今回製作した作品は、乾燥、素焼き、本焼きを経て約1か月半後に生徒たちの手元に届く予定です。どんな作品に仕上がっているか、楽しみです。

今回の学習を通して、生徒たちはスローガンに掲げた『ENJOY～楽しく学ぼう～』を心掛けて仲間との絆を深め、貴重な経験を積むことができました。

中体連上川代表決定戦結果

【ソフトテニス】

- 男子団体 予選リーグ惜敗
- 女子個人 渡邊・津志田ペア ベスト4
全道大会進出決定

【野球】

- 対中央・東光中 8 - 0
- 対東明中 9 - 5
- 対六合・啓北中 7 - 0
- 優勝 全道大会進出決定

【サッカー】

- SSSC 準決勝惜敗

【剣道】

- 個人戦 遠藤陸 3回戦惜敗



充実した学びのため

■高校説明会

7月9日(水)に3年生と保護者を対象とした高校説明会を開催しました。これは、名寄高校、旭川工業高等専門学校、下川商業高校の先生方をお招きし、各校の教育方針や学校の特色などについて説明してもらうものです。また、進路通信で紹介される様々な高校の学校説明会やオープンスクールに参加することは、進路選択を考える上で大切な機会となります。ぜひ、ご家庭でも志望進路先や将来の目標を明確にできるよう、折に触れてお話をいただければと思います。



■第2回参観日

7月16日(水)5時間目に授業参観を行いました。天候が不安定な中、多くの方々に参観していただき、ありがとうございました。また、2年生は「ポッチャ」、3年生は体育館にて「縁日」の学年レクを実施し、親子で楽しい時間を過ごす機会となりました。

1年生は、「総合的な学習の時間」で取り組んだ森林環境学習をもとにまとめた「下川新開拓プロジェクト」を体育館内で2つのグループに分かれて発表しました。参観された小学校の先生からは、「小学生の頃と比べて、スライドで簡潔にまとめていたり、原稿を見ないで発表しようとしていたりして、成長を感じました」との感想をいただきました。



2年生は、英語科の授業で「自分にとって何をするのが大切か？」を英作文にした後、クラスメイトや保護者の方々にインタビューをする場面がありました。学習した内容を発信する表現活動を充実させることで、実際の英語によるコミュニケーションに使える力の育成を図りました。

3年生は、社会科の授業で「みんなが人間らしい生活を送るために必要なことは何か？」を追究する内容でした。iPadを利用して課題解決を図ってホワイトボードにまとめた後、グループの代表がクラスメイトや保護者の方々に説明していくワールドカフェ方式の場面がありました。各グループが追究した内容をさまざまな人に説明して共有することで、学びの深化を図りました。



■小学校への乗り入れ授業

7月18日(金)に下川小学校高学年の水泳授業の講師として本校の尾形教諭が参加しました。冬季には、スキー授業での乗り入れ授業も予定されています。また、他の教科の乗り入れ授業についても、現在、検討中です。授業の様子等についても、下川小学校と連携してお知らせしていきます。

健やかな成長のために

■スマホ・ケータイ安全教室と生活リズムアンケート結果

7月23日(水)に全校生徒を対象にスマホ・ケータイ安全教室を行いました。これは、スマホやネットを利用するときに自分自身に起こりそうなリスクを理解し、リスクへの向かい方と対処法を学ぶことが目的です。

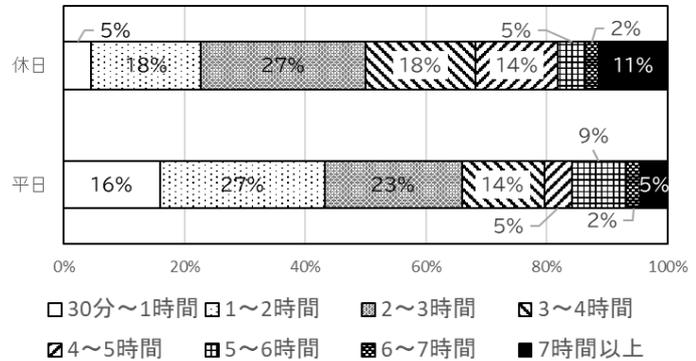
右のグラフ①を見ると、本校の生徒たちが平日、休日に関わらずメディアを利用していることがわかります。

最初に学校や家庭におけるネットの怪しい点を見極めるポイントを確認しました。次に生徒会書記局から、LINEでの友人トラブルの事例が紹介されました。そして、スマホを利用するルールを考え、グループで話し合いました。生徒自らスマホを使う上でのルールを考える活動を通して、これからのネットトラブルを予防し、日常生活に活かす意識の向上を図りました。

本校では、4月から全校生徒1人ひとりに手書き手帳「フォーサイト」を利用して自分の生活を見直せる取組をしています。グラフ②を見ると、およそ7割の生徒が活用していることがわかります。さらにグラフ①と③を比較すると、メディア利用時間が家庭学習時間を大きく上回っていることがわかります。

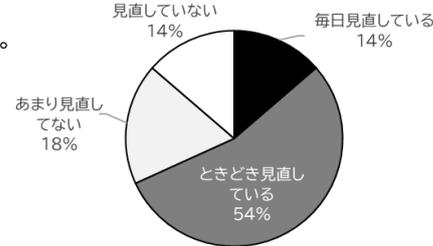
学びは、自分自身を成長させ、自己実現を図るための手段の1つです。そして、全校生徒の健やかな成長のためには、学校と家庭が連携していくことが必要不可欠です。ぜひ、1度お子さんのフォーサイト手帳をご覧になっていただき、共にメディア利用や生活習慣について話題にいただければと思います。

① 1日のメディア(スマホ、ゲーム、TVなど)の使用時間はどのくらいですか？

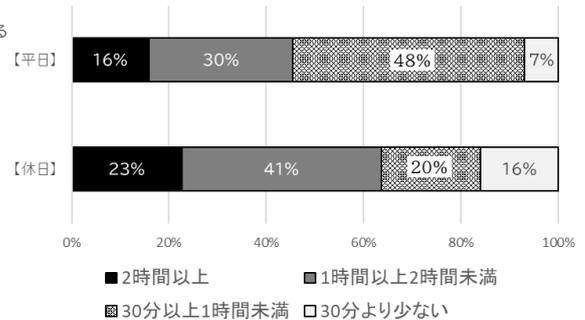


6月23日(月)~6月27日(金)の期間に全校生徒に実施した生活リズムアンケートの一部から

② 手書き手帳「フォーサイト」を利用し、自分の生活を見直していますか？



③ 1日にどれくらいの時間、家庭学習(宿題を含む)をしますか？



■心の相談窓口のご案内

長期休業は、子どもたちにとっては、普段と違った環境で過ごす貴重な時間となります。一方で生活リズムの変化や人間関係の悩みなど、心に不安を抱えることがあるかもしれません。学校では、日頃から担任や学年所属教諭をはじめ、養護教諭やスクールカウンセラーなどがいつでも相談に応じられる窓口を整えています。また、以下のような外部の相談窓口もあります。保護者からのご相談も可能ですので、必要に応じてご利用ください。

●こども相談支援センター(毎日24時間対応)

TEL:0120-3882-56

メール:sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

●親子のための相談LINE

平日 9:00~17:00

※ 右のQRコードを読み取って利用できます。



<今後の予定>

- 8月1日(火) 安全点検日
- 3日(日) 吹奏楽コンクール地区大会
- 13日(水) 学校閉庁日(~15日)
- 20日(水) 職員会議
- 21日(木) 始業式 校内研修
- 22日(金) 1・2年テスト前学習会(~26日)
- 25日(月) 諸費納入日
- 27日(水) 上教研ブロック班研修
- 28日(木) 第2回学力テスト
- 29日(金) 常任委員会

学校閉庁日のお知らせ

夏季休業中の8月13日~15日は、学校閉庁日となり、学校を閉じます。学校への連絡等はこの期間外にお問い合わせください。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

